

黄川田内閣府特命担当大臣（沖縄及び北方対策）コメント
(令和8年度沖縄振興予算案閣議決定)

令和7年12月26日

令和8年度の沖縄振興予算案については、沖縄振興を総合的・積極的に推進する観点から、総額2,647億円を確保しました。

具体的には、「GW2050 PROJECTS」の早期実現に向けた取組の一環として、基地跡地の先行取得等を引き続き強力に推進するとともに、「強い沖縄経済」の実現に向けて、各般の産業振興施策を拡充・推進できるよう、必要な予算を計上しています。

また、一括交付金、子どもの貧困対策・ウェルビーイング実現に向けた取組、北部・離島地域の振興、沖縄科学技術大学院大学(OIST)関連経費、沖縄振興特定事業推進費等についても、物価高騰も踏まえつつ、所要の額を計上しています。

これらの予算を、関連経費を計上している令和7年度補正予算と合わせて、効果的・効率的に執行し、沖縄が抱える様々な課題の解決に努めてまいります。

沖縄の持つ優位性と潜在力を活かした「強い沖縄経済」が実現され、沖縄が日本の経済成長の牽引役となるよう、また、県民の皆様が暮らしの向上や豊かさを実感できるよう、引き続き、地元の声をしっかりと伺いながら、沖縄の振興に全力で取り組んでまいります。